

交 通 事 故 申 立 書

1 事故発生日時	年 月 日 午 前後 時 分頃	
2 事故発生の場所		
3 事故当事者	住所 氏名	年齢
4 事故の状況	略図（状況が不明確のとき記入） <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> 自 車 人 間 </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> 相手車 自 転 車 </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> オ ー ト バ イ </div>	
5 取得免許の種類		
6 事故証明書が発行されなかった理由	例)単独事故だったため,警察に届けなかった。など	
上記のとおり申立いたします。 <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> 令和 年 月 日 住所 </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> 氏名 印 </div> <p style="text-align: center;">(親権者)</p> <p style="text-align: right;">(電話番号)</p> <p>なお、この申立書が事実と相違している場合には、これによって支給される見舞金の返還を請求されても異義ありません。</p>		
7 目撃者の証明 (現認者) <small>※家族の方,未成年者は証明できません。</small>	上記の事故を目撃（現認）し、事実であったことを証明いたします。 <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> 住所 </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> 氏名 印 </div> <p style="text-align: right;">(電話番号)</p>	
8 事務担当者の 奥書証明	上記の申立は事実と相違ないものと認められます。 令和 年 月 日 <div style="text-align: right;"> 印 </div>	